

すべての書類が揃った提出直前の日付を記入

令和 6 年 8 月 21 日

福岡市地球温暖化対策市民協議会
会長 浅野 直人 様

「補助金交付対象決定通知書」に記載の番号

エクセルを使用して申請書を作成する場合は、黄色の箇所のみ記入いただき、それ以外の箇所は、記入しないでください。

【申請者】

申請受付番号	E R 0 6 9 9 9
住所	〒 812 - 8653 福岡市東区箱崎2丁目54-1
ふりがな	ふくおか たろう
氏名	福岡 太郎
電話番号※	(090) 123 - 456

※日中、連絡がとれる番号

令和6年度福岡市住宅用エネルギーシステム導入支援事業補助金交付請求書

新築や建替え等で、補助金交付申請時より住所が変更になった場合は、転居後の住所を記入すること

付要綱第16条第1項の規定に基づき、以下のとおり請求します。

記

1 補助金交付請求額(補助金交付予定額) 704,000 円

「補助金交付対象決定通知書」に記載の補助金額

2 補助金交付対象決定日 令和 6 年 6 月 15 日

「補助金交付対象決定通知書」に記載の日付

3 補助対象システムを設置した住宅(該当する口にチェックを入れ、必要事項を記入すること)

住所	<input checked="" type="checkbox"/> 申請者住所と同じ	<input type="checkbox"/> 申請者住所と異なる(以下に住所を記入)
	〒 - 福岡市	

4 申請内容(該当する口にチェックを入れること)

申請区分	<input checked="" type="checkbox"/> 組み合わせ補助(太陽光発電システム、HEMSの設置が必須条件)	<input type="checkbox"/> 単体補助
補助対象システム	<input checked="" type="checkbox"/> 太陽光発電システム	<input checked="" type="checkbox"/> リチウムイオン蓄電システム
	<input checked="" type="checkbox"/> V2Hシステム	<input type="checkbox"/> 家庭用燃料電池
補助条件システム	<input checked="" type="checkbox"/> 高効率給湯器(エコキュート)	<input type="checkbox"/> HEMS(既設)
	<input type="checkbox"/> 太陽光発電システム(既設)	<input checked="" type="checkbox"/> HEMS(新設)

5 申請手続代行者

代行者ありの場合は補助金交付対象申請時から変更がなくても全ての項目を記入すること

代行者の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
住所	〒 819 - 8501	福岡市西区内浜1丁目4の1
会社名	福岡天神ハウス	担当者は、複数人記入
代表者役職名	代表取締役	代表者氏名
担当者氏名①	天神 次郎	担当者電話番号①
担当者氏名②	福岡 花子	担当者電話番号②
メールアドレス	fukuokatenjin@house.com	

日中、繋がりのやすい番号を

複数のシステムを設置する場合は、そのうち一番初めに補助対象システムの設置工事に着手した日

6 工期及び入居日について

※・既築住宅に設置工事を行った場合:入居日の記入は不要 ・新築住宅に設置工事を行った場合:全て記入
・システムが設置された住宅を購入した場合:入居日のみ記入

設置工事着手日	令和 6 年 7 月 2 日
設置工事完了日	令和 6 年 7 月 9 日
入居日	令和 6 年 7 月 30 日

複数のシステムを設置する場合は、すべての補助対象及び補助条件システムの設置工事が完了した日

7 補助金振込先

補助対象システムを設置した住宅に、実際に入居した日

●●”支店”まで記入すること

金融機関名	福岡天神 <input checked="" type="checkbox"/> 銀行 <input type="checkbox"/> 信金 <input type="checkbox"/> 信組 <input type="checkbox"/> 農協 <input type="checkbox"/> その他()	支店名	福岡市役所支店
預金種目	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座	口座番号(右詰め)	1 2 3 4 5 6 7
フリガナ	フクオカ タロウ	口座名義	福岡 太郎

添付書類が金融機関名が変わる前のものであっても、現在の金融機関名を記入すること

申請者本人の名義であること

次項へ続く

軽微な変更として扱える内容についての詳細は、手引きで確認すること。
下記記載例を参考に、変更内容について簡潔に記入し、
金額以外の変更については、変更理由も記入すること。

8 システムの詳細及び導入経費等

補助金交付対象申請時(または、計画変更承認申請時)からの変更の有無

<input type="checkbox"/> なし	<input checked="" type="checkbox"/> 軽微な変更あり(以下に変更内容及び変更理由を記入)
①【対象】太陽光発電システム 機器費減額 (1,200,000円 → 1,000,000円)	
②【対象】リチウムイオン電池システム パッケージ型番変更 (LISB-12345 → LISB-23456) (変更理由: 塩害仕様へ変更のため)	
③【条件】HEMS 工事費増額 (0円 → 50,000円)	

9 国等他機関の補助金の申請状況

※機器費にかかる補助金のみ記載

申請(予定)の有無		<input checked="" type="checkbox"/> 有		<input type="checkbox"/> 無			
対象システム	V2Hシステム	事業名	CEV普及インフラ補助金	申請額	750,000	円	
							円
							円

10 確認事項(すべて必須)

(1)住宅用エネルギーシステムについて(どちらか一方の口にチェックを入れること)

<input type="checkbox"/> 【今回の補助事業において、住宅用太陽光発電システムを新設していない】
<input checked="" type="checkbox"/> 【今回の補助事業において、住宅用太陽光発電システムを新設した方のみ】 停電時に住宅用太陽光発電システムのパワーコンディショナ等から非常用電力を取り出し、非常用コンセントで使用する方法等について、設置工事請負者・住宅販売者等から説明を受けた。 <集合住宅の共用部分に太陽光発電システムを設置した場合> 上記に加え、説明を受けた内容を集合住宅の居住者に周知した。 (※賃貸集合住宅で居住者が未入居の場合は、周知用の通知等を作成し準備している状況でも可とする。)

(2)補助金受領後について(口にチェックを入れること)

令和6年度福岡市住宅用エネルギーシステム導入支援事業補助金受領者の義務として、下記の2つの項目について協力します。

<input checked="" type="checkbox"/> ① 1年間の電力使用量等に関する、使用状況調査報告書の提出
<input checked="" type="checkbox"/> ② 補助金を交付した翌年度(令和7年度)に実施するアンケート調査への回答

※① 補助金交付決定通知書とあわせて、使用状況調査報告書を送付します。

※② 令和7年度にアンケート調査用紙を送付します。

【事務局使用欄】

--